

支援の手だてリスト(具体例)

		⑦ ひらがなを見つけよう	
		注意を持続し、提示された視覚的な情報の中から、必要とされる情報を選択する力	
		全体への支援	より個別的な支援(教材の工夫など)
5	教材・教具	17) ・残りの時間や終わりの時間が分かりやすいように文字や時計の図などを使って提示する ・活動の流れに合わせ、活動時間も明示する 18) ・道具の予備を準備しておく	17) ・活動ごとの絵カードを準備し、それぞれにかかる時間を提示する 18) ・持ってくる物を図示し、児童生徒にチェックさせる ・前日に持ってくる物のメモを渡して確認する
6	板書の工夫 ノート指導	19) ・学習内容を要点化した板書計画を立てる ・教科により、縦書き、横書きを固定する ・大事な箇所を四角で囲んだり、チョークの色を変えたり工夫する ・文字を大きくする ・1単位時間の内容が分かるように構造的に板書する 20) ・教科ごとにノートの書き込み方を決める ・児童生徒がノートに書き込みやすいようにノートスペースを考慮して板書する	19) ・ねらい、発問、答などを要点を絞って板書できるようにする ・ノートへの書き込みと同じような板書の書き方を工夫する ・ノートをとる時間を確保する 20) ・ノートの書き方カードを用いて、その都度気を付ける所を示す